

## 令和7年度不祥事ゼロプログラム 実施結果

茨城県立土浦第三高等学校

令和7年度不祥事ゼロプログラムに則り、年間計画を適宜変更し以下のように実施した。適切な時期に研修を実施できたと考ええる。

### 結果

本校では、これまでの経緯を踏まえ、職員の意識向上と適正な職務遂行を目的として、年間10回のコンプライアンス研修を職員会議の最後に実施してきた。研修では、法令遵守の重要性や具体的なケースを取り上げ、教職員一人ひとりが適切な判断と行動をとるための知識を深める機会を提供してきた。

研修は時期にふさわしい内容となるように適宜計画を変更したが、概ね計画通り実施されている。資料内容の充実を図ることで、教職員の一定の意識向上が見られる。しかしながら、コンプライアンス意識のさらなる浸透や職場環境の改善に向けては、継続的な取り組みが求められる。

特に、個々の行動の変容や実際の現場での適用については、引き続き課題が残る。

今後は、より実践的な内容の強化や、双方向型の研修の導入、日常の業務における意識向上の取り組みを進めることで、研修の成果をより高めていくことが必要と考える。